

海の生き物観察講座 ～磯の生き物編～(さぬき市会場) 開催しました！



- 日時 令和4年5月29日(日) 14:00～16:00
- 会場 津田公民館北山分館及びその周辺海岸
- 講師 谷 光承 氏 (かがわ里海ガイド)
- 講師アシスタント 岡 加依子 氏 (かがわ里海ガイド)
幸池 麻美 氏 (海の生き物観察力向上講座修了生)

5月29日(日)に、津田公民館北山分館付近の海岸にて、「海の生き物観察講座～磯の生き物編～」を開催し、18名が受講しました。本講座は、海辺の生き物観察を通して、生物への関心や里海への関心を深めることを目的とし、開催しました。

まず講師より、磯に住む生き物の解説や、磯に住む生き物の種類や量を調査することによって、その場所の水質や生物環境がわかる調査記録シートの説明がありました。また、磯で観察する際の注意事項についての説明のあと、海岸へ移動しました。



はじめに、子供のライフジャケットの正しい身に着け方のポイントとして、股下にベルトをしっかり通すことが大事であるというお話があり、受講者たちは正しいライフジャケットの身に着け方を学びました。その後、受講者はグループに分かれて調査を行いました。

引き潮で海水が引き、岩石が露出した磯は絶好の観察場所です。岩場や消波ブロックの隙間、小さな石の裏側など講師から教わった磯の生き物が多く生息するポイントをくまなく調べました。



調査では、「ケガキ」、「マツバガイ」、「ヒジキ」、「イボニシ」、「ウノアシガイ」などの指標生物のほか、「バフンウニ」、「アラレタマキビ」、「アマガイ」などの生き物が見つかりました。講師の解説を聞きながら、受講者は採取した生き物を調査記録シートに記入し、調査を進めていきました。初めて見る生き物や珍しい生き物を見つけると声を上げ、写真を撮るなど、大人も子供も磯の観察に夢中になっていました。

その後、採取した生き物をみんなで観察しました。たくさんの生き物が入った容器はまるで小さな水族館のようでした。採集した生き物は、観察後に海へ返しました。



公民館に戻り、今回観察できた指標生物の種類と量を集計し、調査記録シートのまとめを行いました。グループで見つけた海の生き物を発表し、黒板にまとめました。今回の観察結果では、海の水質は「きれいな海」で、生物環境は「大変豊か」であることが分かりました。受講者からは、「いろいろな生き物がとれて楽しかった」、「水質や生物環境について知ることができた」などの声が上がりました。